

# 広報かめやま句会 「亀山市 みんなの俳句」 入選作品紹介

**問合先** 文化課文化創造グループ(☎96-1223)

広報かめやま令和6年11月1日号で作品を募集した広報かめやま句会「亀山市 みんなの俳句」に子どもの部344句、一般の部34句の応募がありました。入選作品は次のとおりです。

お題:冬または春の句(子どもの部、一般の部共通)

## 【子どもの部】

### 特選

冬の夜空を飛んでるおじいさん 林 伶奈

### 入選

冬になりふと外みるとくだら野だ 川戸 けんせい  
シマエナガゆきのようせいあいたいな 萩原 結愛  
年こしそば年こす前に食べちゃった 森内 花瑛  
雪だるま作っていたらこわされる いとう しゅう  
朝露が草に抱きつき光るあぜ道 宮川 央

## 【一般の部】

### 特選

土曜日はピアノは休み冬夕焼 中丸 寛仁

### 入選

露天風呂見上げる空にオリオン座 りんしい  
水を飲む猫へ盥へ飛花落花 浜口 順子  
初場所や一緒に四股踏む吾子二人 三柳軒  
懐炉より握りしめるは夫の手 うめぼし  
実朝の海をはるかに紅椿 おり姫

※俳句作品および作者名(氏名またはペンネーム)はすべて応募者の表記に従い掲載しています。

選者:一般社団法人 現代俳句協会 評議員 大西 健司 さん